

# 高岡市万葉歴史館

富山県高岡市

1990/2022 大規模更新 放射暖房 PS HR ヒータ 2014 電熱式蒸気加湿器 SU



## 季節の移ろいを 暖かな回廊から愛でる

高岡市万葉歴史館は、平成2年(西暦1990年)に日本で初めて『万葉集』を中心テーマに据えた専門施設として、越中国府のあった高岡市に誕生しました。

万葉集は、天平18年(746年)から5年間を越中の国守として赴任した、大伴家持(おおとものやかもち)の功績により、当時都のあった奈良(大和国)の歌が大多数の中で、それに次いで約330首が越中の歌として残されています。この歴史館は現在、『万葉集』に関する情報収集と発信、調査・研究、万葉にかかわる常設展示・企画展示のほか、愛好家や研究者の方々の交流・情報交換を行う研究センターとなっています。



ピーエスグループ

北海道 | 盛岡 | 仙台 | 新潟 | 東京  
長野 | 名古屋 | 大阪 | 福岡 | 熊本

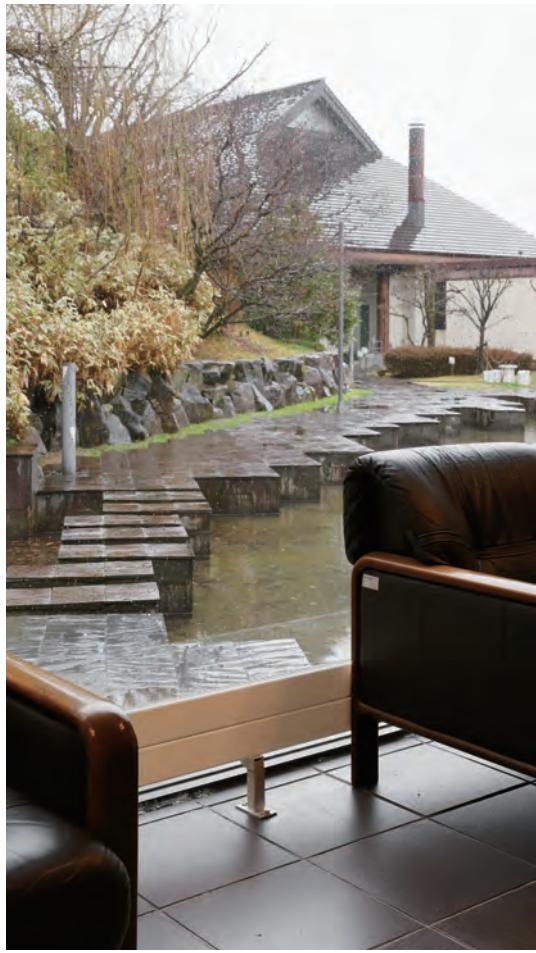
2511



高岡市万葉歴史館



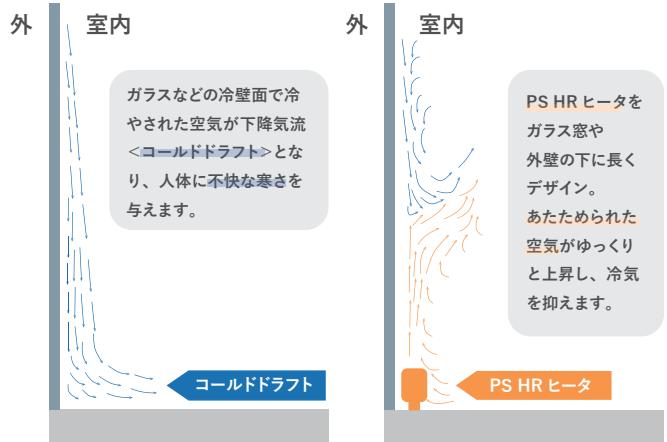
ピーエス株式会社



### 30年以上変わらない館内の快適空間

PS HRヒータは1990年の開館当時より納入され、経年で交換が必要なところは更新を加えながら、今年で35年ご愛用をいただいています。設置されているのは両側に美しい景色が広がる回廊の、床置き型ペリメータヒータ。

大きなガラス面が広がるところからの下降する冷気（コールドドラフト）を、このヒータで暖められた空気がゆっくりと上昇しその冷気を抑えていきます。これによりガラスの結露もできにくく、回廊に広がる冬へと向かう移ろいゆく美しい景色も、寒さを感じずに愉しむことができます。



収蔵庫内には様々な保管品がある



10年以上この1台で環境が作られている

### 収蔵庫では加湿器が活躍

電熱式蒸気加湿器SUは、既存設備に加湿機能を追加する形で収蔵庫に採用されました。紙や木をはじめとする文化財は天然素材が多く、乾燥により素材が柔軟性を失い、割れやヒビなどの原因となります。室内はこの加湿器により安定した湿度が保たれ、文化財の品質維持に貢献しています。

